

おにぎり通信

2015年12月19日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

年末年始のおにぎり配布・福祉行動は通常どおりおこないます

- *おにぎり配布 12月26日(土)が最終
年始は1月2日(土)から
- *福祉行動 12月28日(月)が最終
年始は1月4日(月)から



福祉行動報告) 12月7日

Aさん(60代) 目黒福祉事務所で生活保護を申請されました。

Bさん(60代) 目黒福祉事務所で生活相談をされました。

次回の福祉行動：12月21日(月) 東京駅丸の内北口地下に朝8時

30分までに集合してください。喫煙所横、コンビニの並びの赤富士の

絵のところに「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をか

けてください。病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」や

「聖イグナチオ生活相談室」まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は毎週

月曜日(月曜日が祝日のときは火曜日)です。福祉行動は参加されるそれぞれの方

が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所ほか

中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

聖イグナチオ生活相談室・千代田区麴町 6-5-1 聖イグナチオ教会内

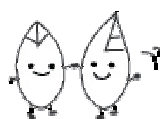
池袋〈あさやけベーカリー〉

池袋に「仲間による仲間のためのパン屋さん」をキャッチフレーズにしている〈池袋あさやけベーカリー〉があります。「元ホームレス」のメンバーが、いまも路上生活をしている仲間のために、このパン屋さんのご主人と毎週水曜日にパンを焼いて無料で配り、手作りのおにぎりも配っています。

池袋で路上生活者の支援をおこなっている〈てのはし〉や〈世界の医療団（東京プロジェクト）〉の活動にパンを寄付してくれていた地元のパン屋さん（豊島区要町）がありましたが、店主の山田さんは、家族が亡くなったりして独りきりになり、亡くなった家族からはパン作りをつづけてほしいとの願いを託されたのですが、意気消沈してパン作りをやめてしまいました。そこで2011年の夏、〈てのはし〉と〈世界の医療団〉は元ホームレスの仲間と話し合い、山田さんのために、そして今も苦しい路上生活をしている仲間の役に立ちたいと考え、一緒にパン作りをしたいと提案しました。

最初は驚いた山田さんも、一生懸命働くみんなの姿に感動し、オープンやパン作りの道具、自宅を作業場として提供し、毎週いっしょにパン作りをする事になったそうです。

〈世界の医療団〉の中村あずさ（社会福祉士）さんは「路上生活を経験したり、こころやからだに病気がある仲間が集まり、たくさんの人とつながって始めたパン屋です。楽しく、はりのある時間をすごしたい。ここがみんなのいこの場であり、働く場です。わいわいがやがや。ときにバタバタと、ときにのんびりと」と書いています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535